

2026年10月期 第1四半期 決算補足説明資料

萩原工業株式会社

証券コード:7856

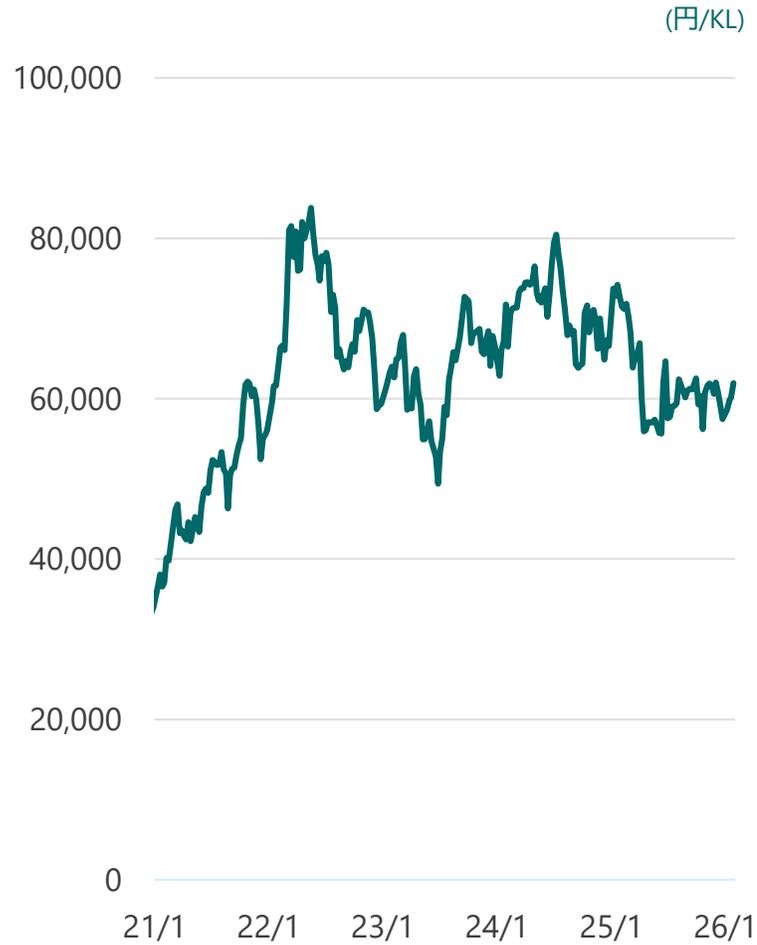
©2026 Hagihara Industries Inc.

ハミダセ・アミダセ

1.	2026年10月期 第1四半期 業績ハイライト	—————	P4
2.	エリア/セグメント/子会社概況	—————	P9
3.	バランスシート/その他指標	—————	P11
4.	業績予想	—————	P15
5.	製品分類別売上高	—————	P16
6.	トピックス	—————	P18

(参考)事業環境指標

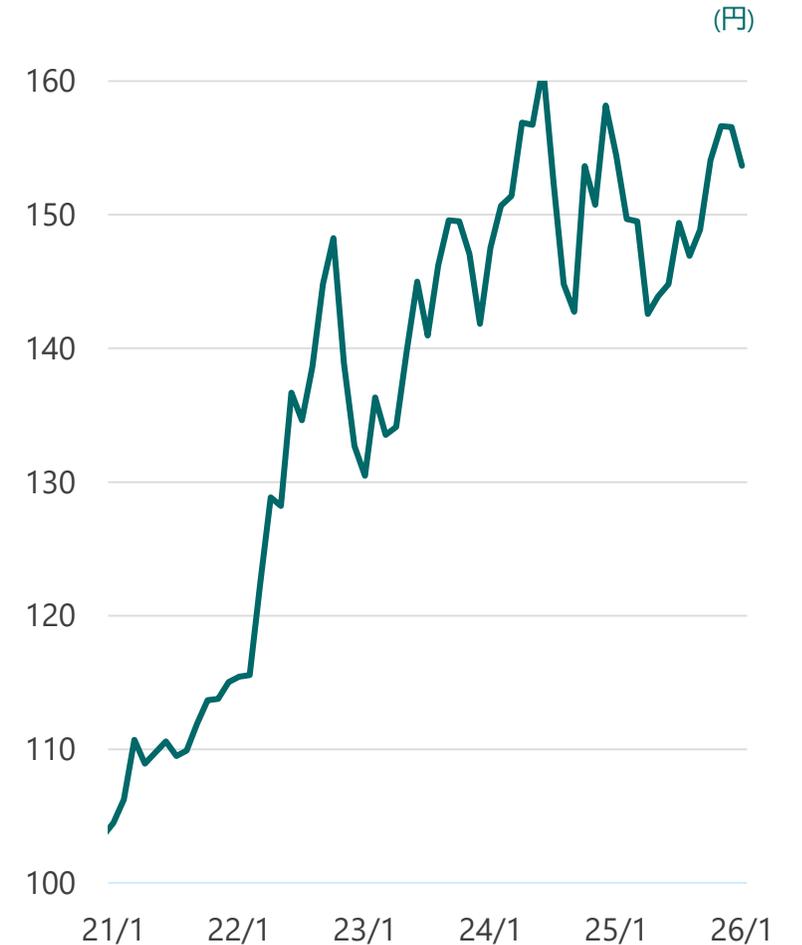
ナフサ



電力費



US\$

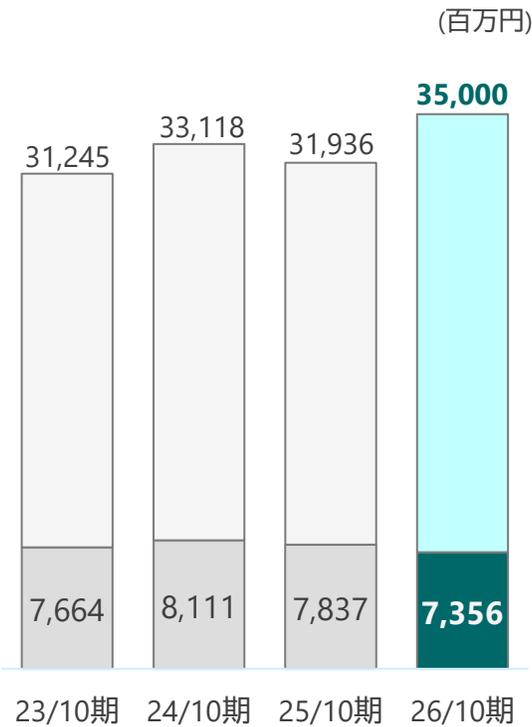


業績ハイライト 連結

売上高

7,356百万円

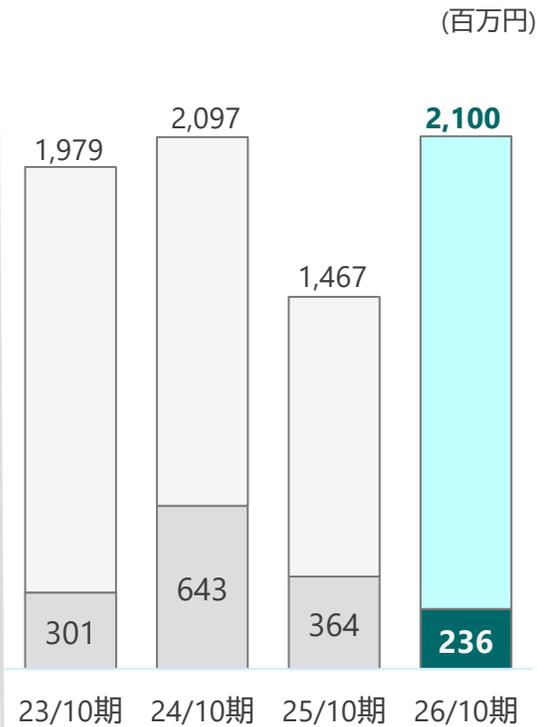
前期比 $\Delta 6.1\%$
($\Delta 480$ 百万円)



営業利益

236百万円

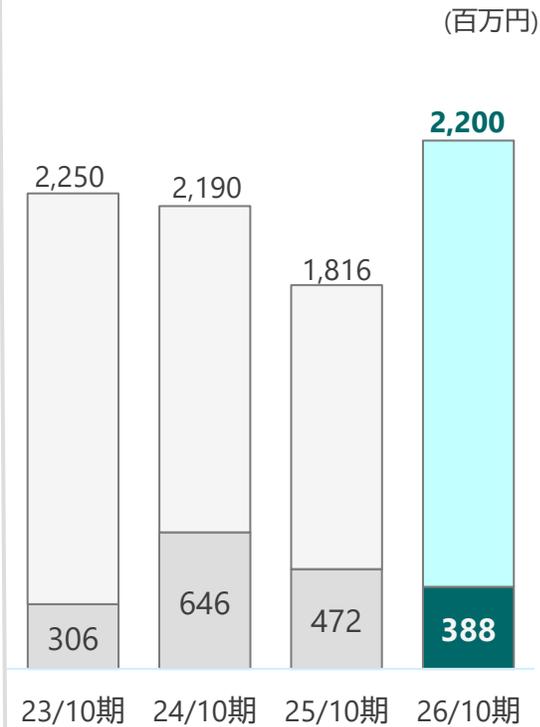
前期比 $\Delta 35.0\%$
($\Delta 127$ 百万円)



経常利益

388百万円

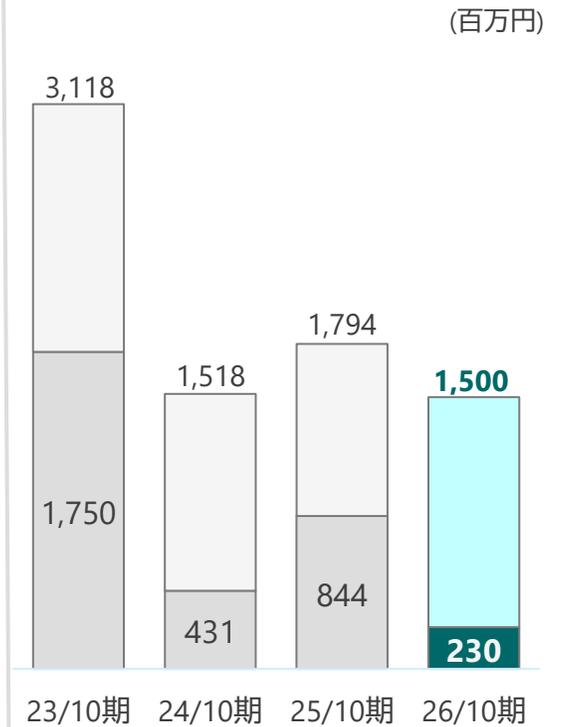
前期比 $\Delta 17.7\%$
($\Delta 83$ 百万円)



親会社株主に帰属する 四半期純利益

230百万円

前期比 $\Delta 72.7\%$
($\Delta 613$ 百万円)



業績ハイライト 合成樹脂加工製品事業

売上高

6,462百万円

前期比

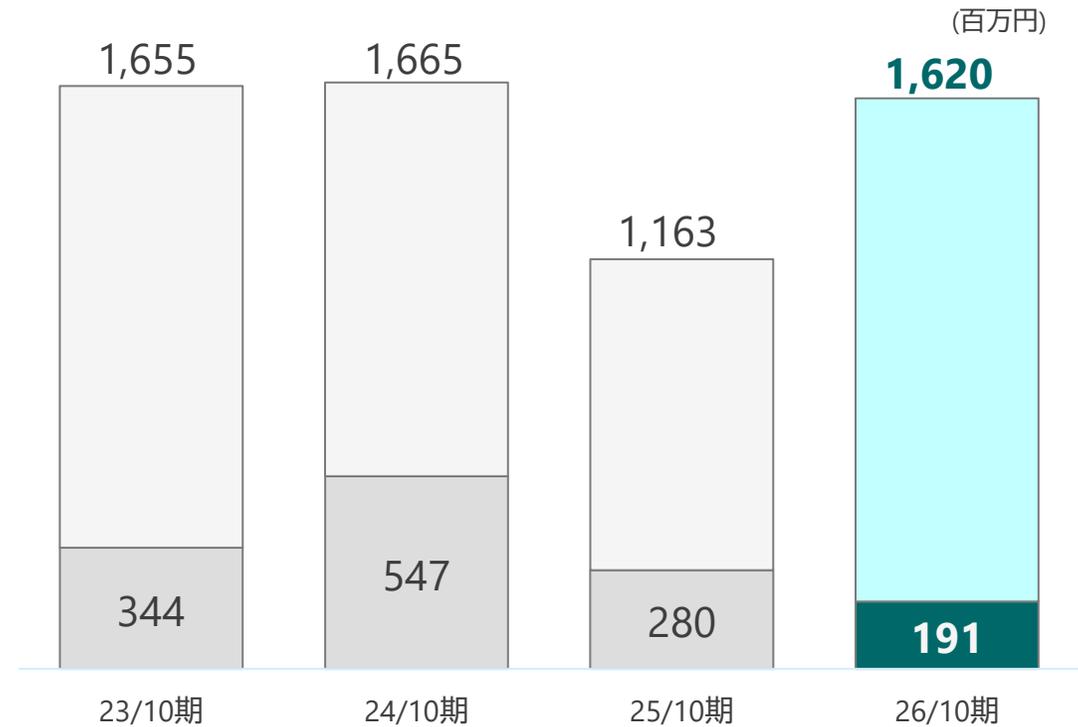
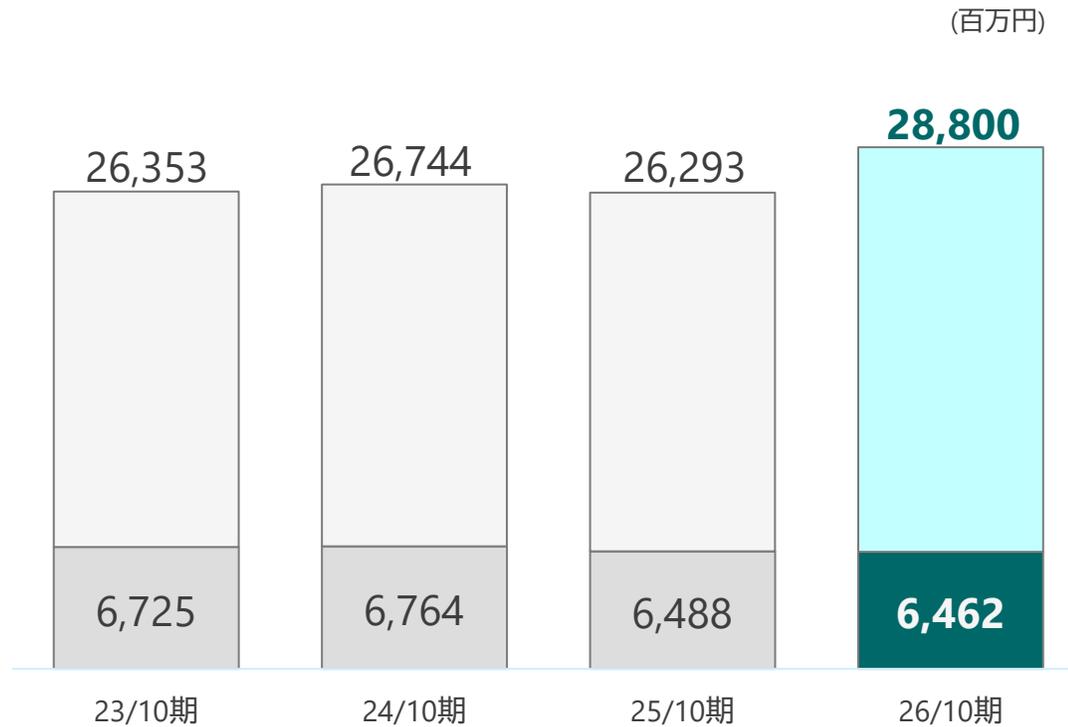
△0.4%
(△25百万円)

営業利益

191百万円

前期比

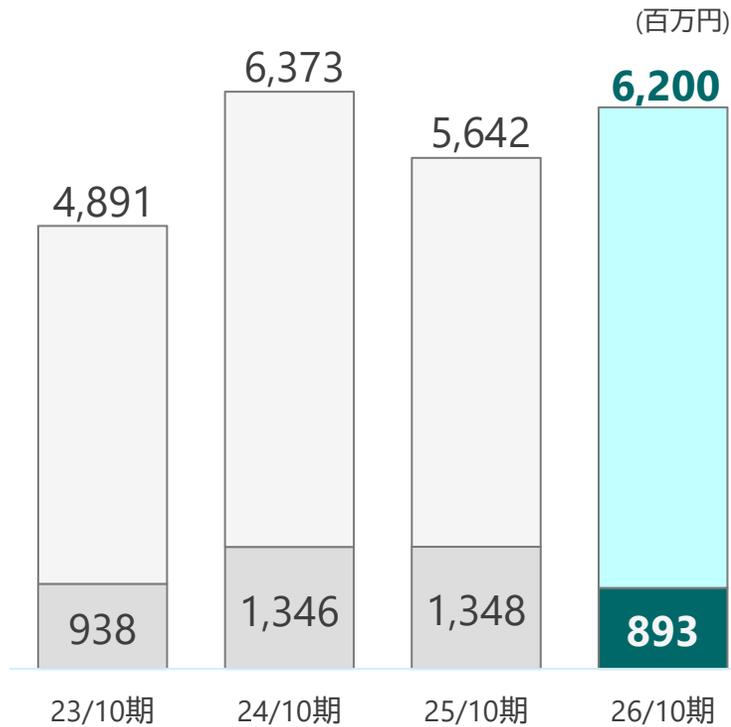
△32.0%
(△89百万円)



業績ハイライト 機械製品事業

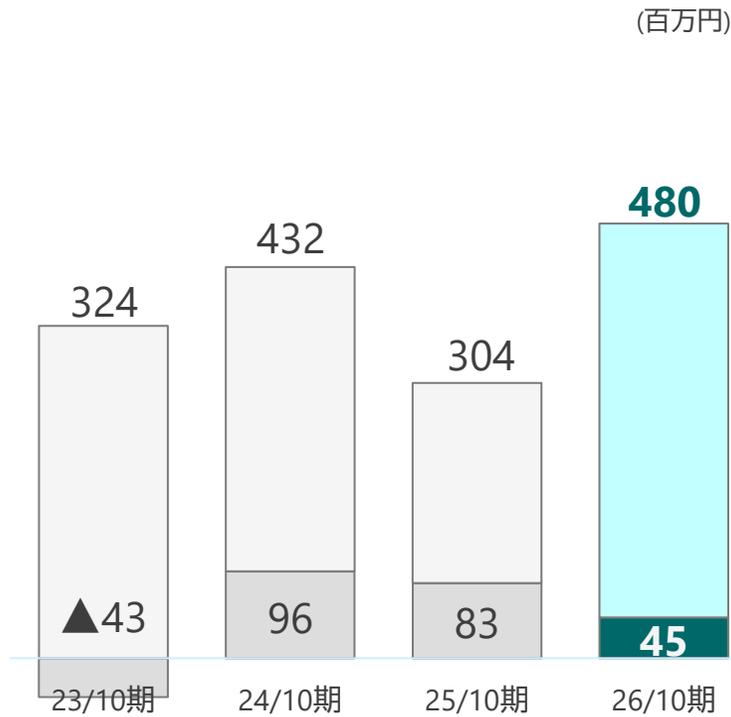
売上高

893百万円
前期比
△33.7%
(△454百万円)



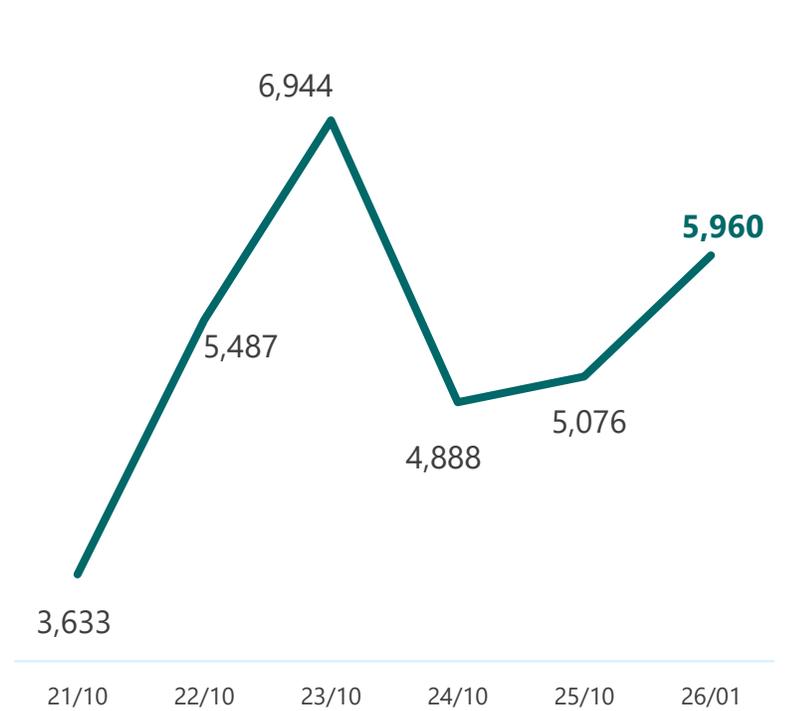
営業利益

45百万円
前期比
△45.1%
(△37百万円)



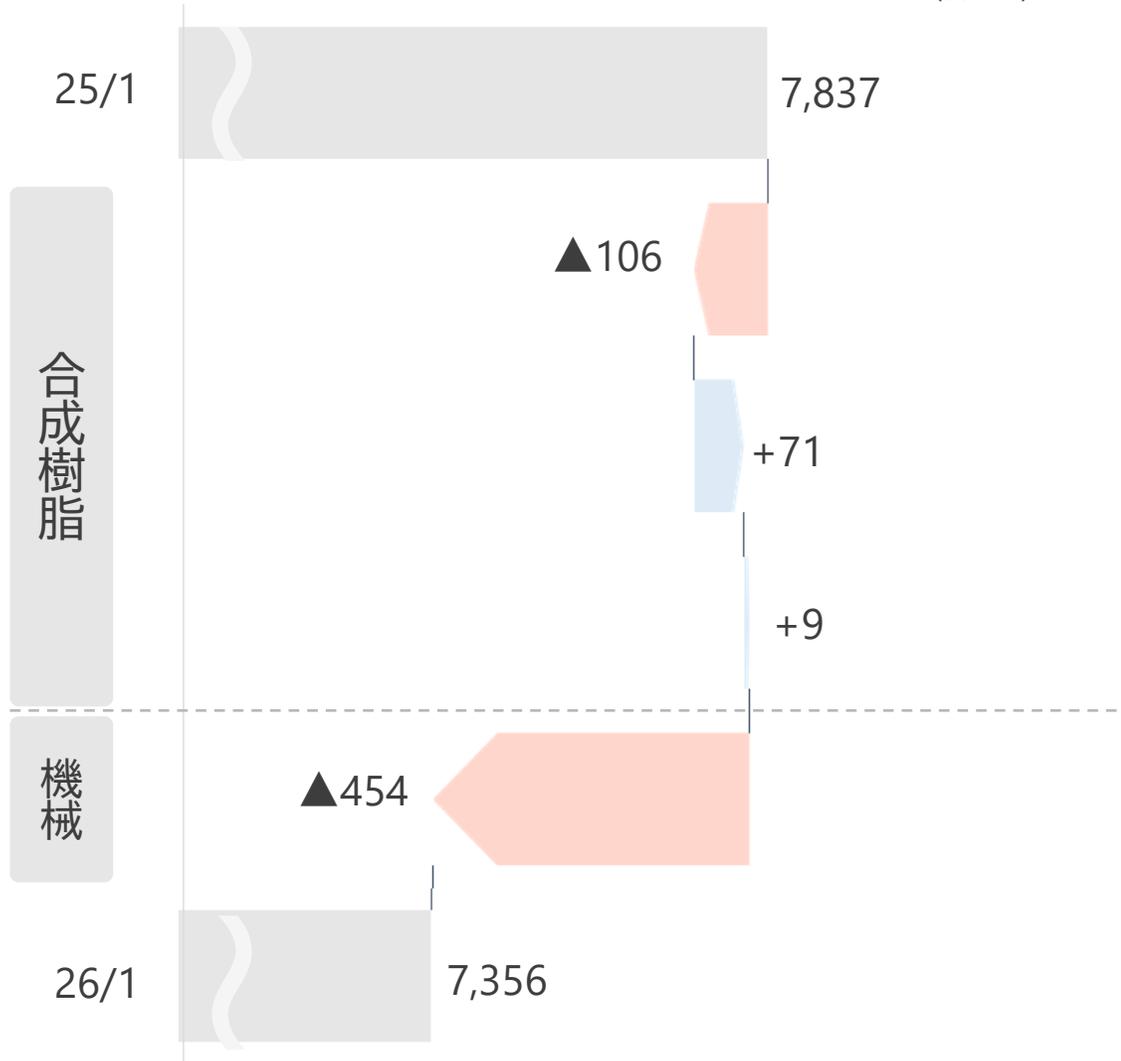
受注残高

5,960百万円
前期末比
+17.4%
(+884百万円)



売上高分析

(百万円)

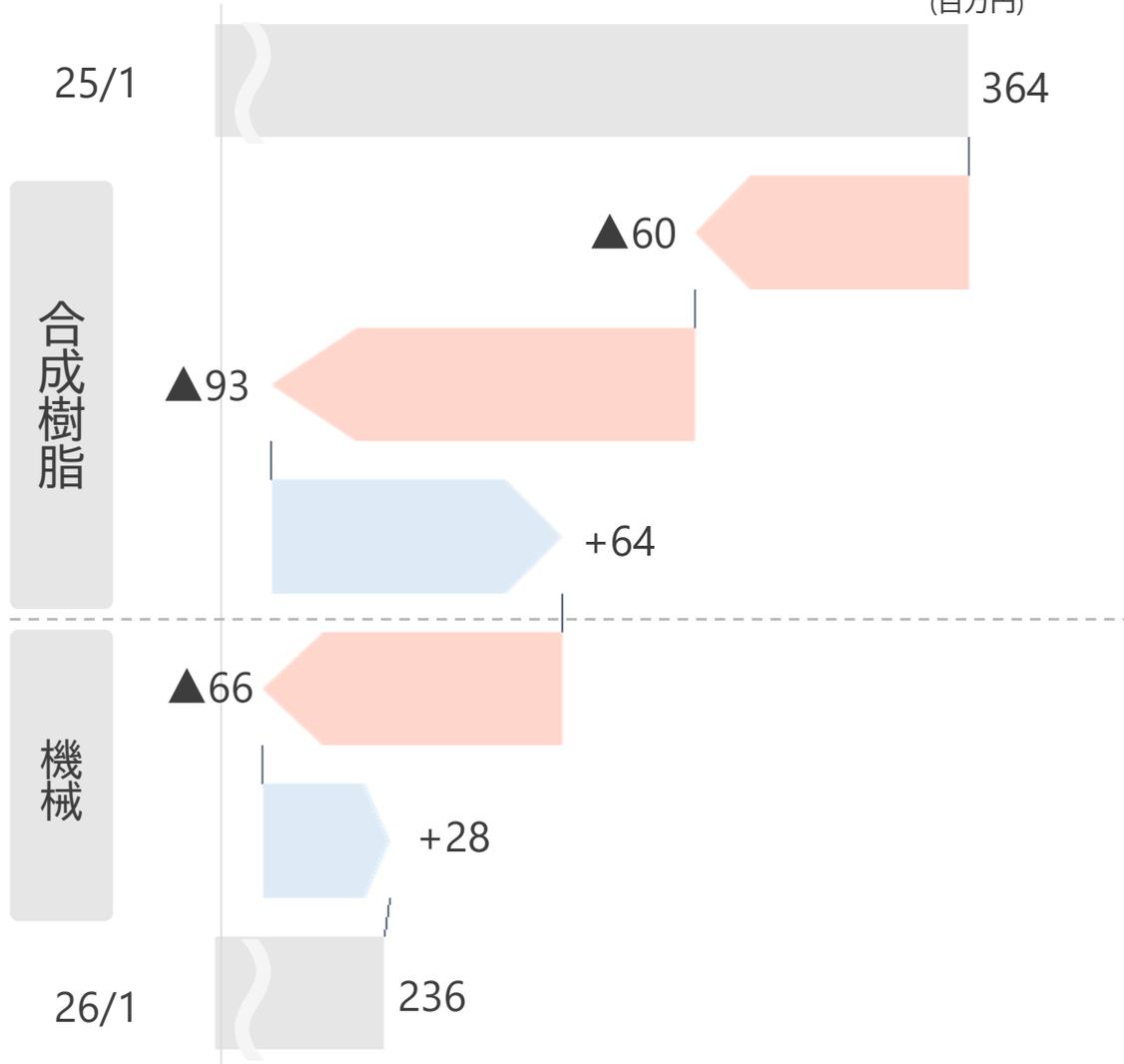


主な要因

- ▶販売単価低下(バルチップの高単価案件(インドネシアの鉱山)の停止)
- ▶販売数量増加(農業資材向け原系、フレコン)
- ▶為替影響 円安による増収
- ▶機械製品事業の売上減少

営業利益分析

(百万円)



主要要因

- ▶売上高減少による影響
- ▶粗利率低下による影響
- ▶販管費減少による影響
- ▶売上高減少による影響
- ▶販管費減少による影響

エリア/セグメント別 売上高

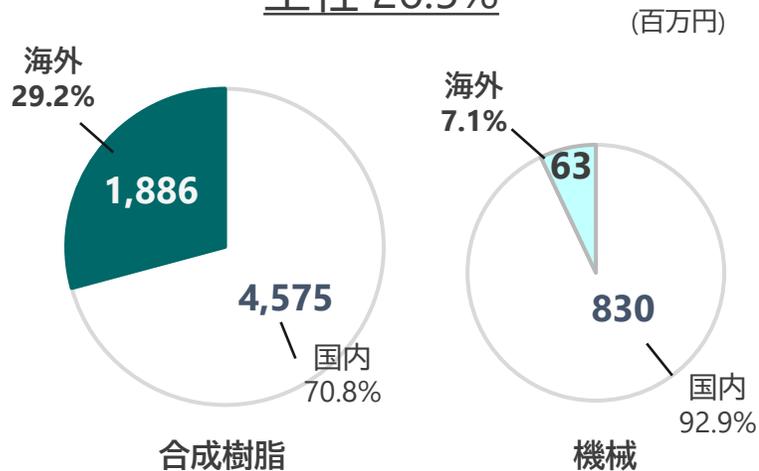
海外売上高

全社 1,950百万円



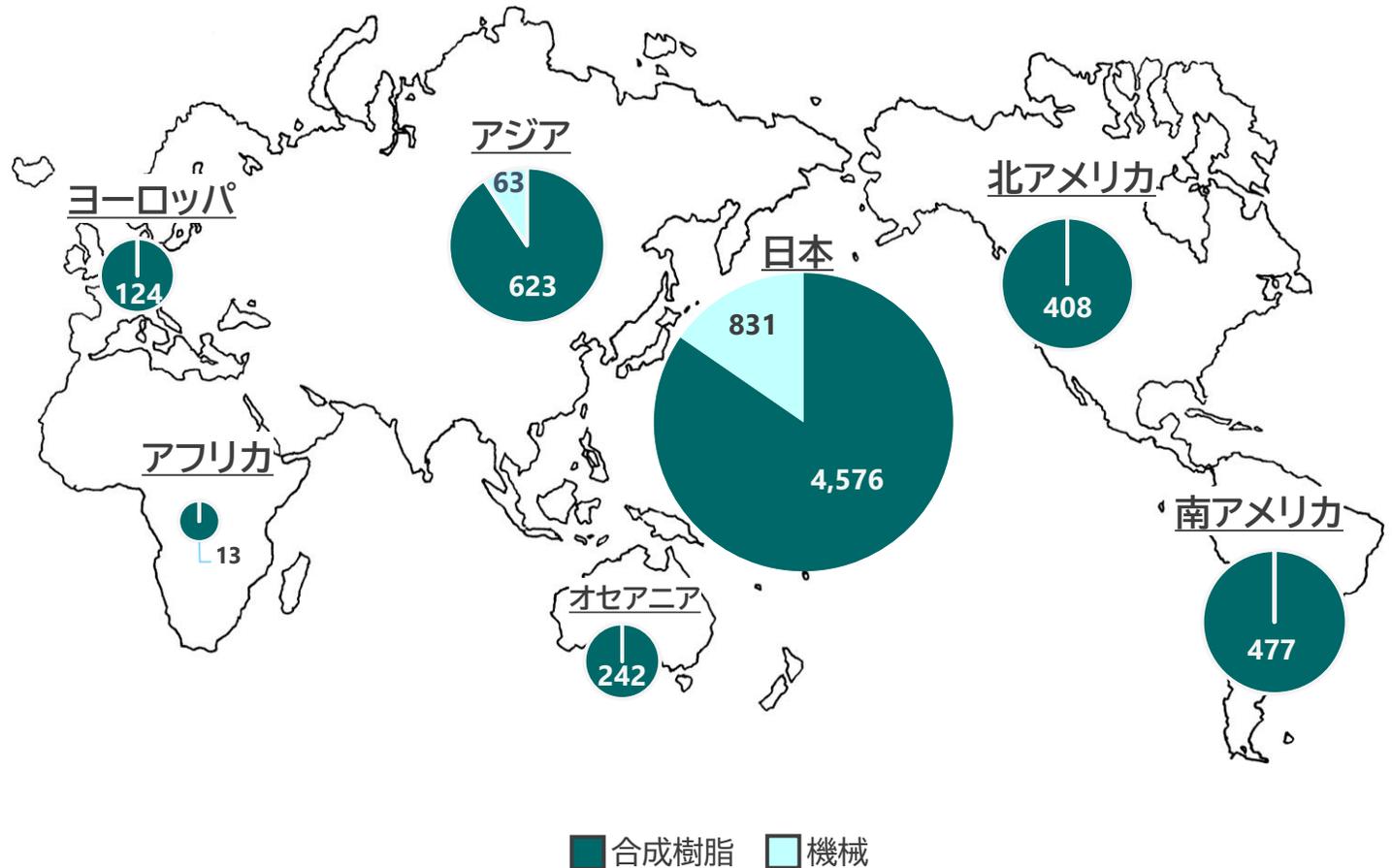
海外売上比率

全社 26.5%



エリア別 売上高

(百万円)



セグメント・子会社

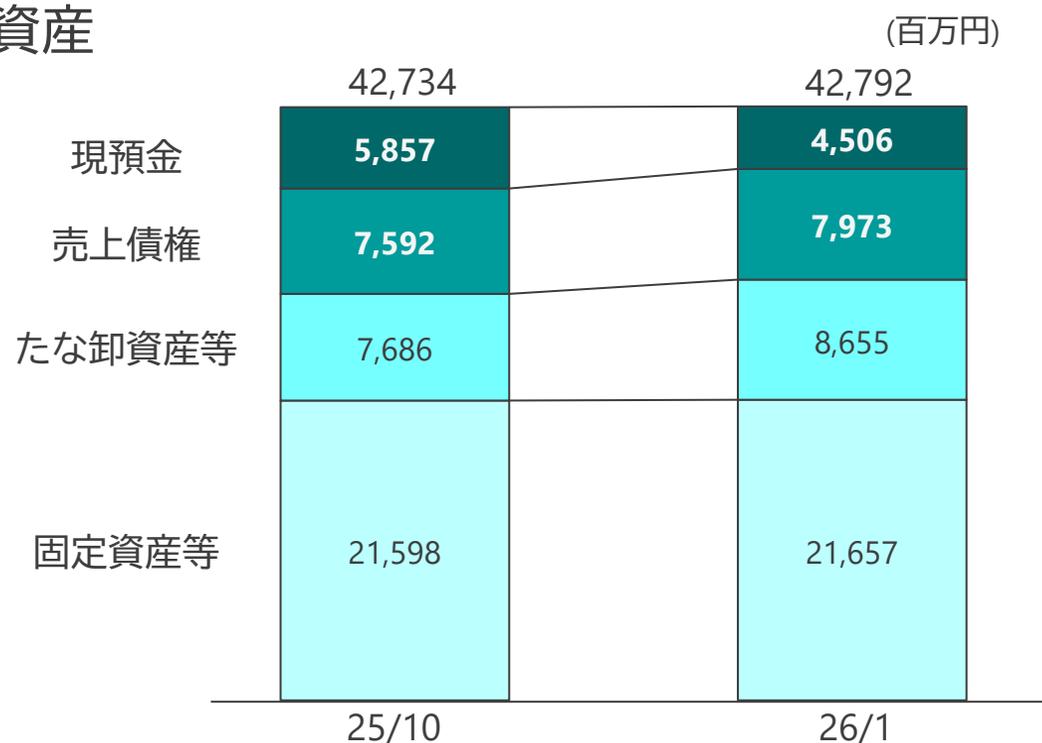
(百万円)

	25/1		26/1		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
萩原工業	3,574	2	3,626	65	52	63
Hagihara Westjava Industries	1,189	55	1,253	60	64	5
BarChip Group(海外)	1,025	32	991	15	▲34	▲17
バルチップ(国内)	425	132	343	72	▲82	▲60
Hagihara Industries Yguazu	96	▲7	168	3	72	10
東洋平成ポリマー	1,196	75	1,183	93	▲13	18
合成樹脂 計	6,488	280	6,462	191	▲26	▲89
萩原工業	1,341	74	842	13	▲499	▲61
萩華(上海)	191	15	203	11	12	▲4
機械 計	1,348	84	893	45	▲455	▲39

バランスシート

休日影響で売上債権が増加。合成樹脂事業の生産体制再編に備えた在庫積み増しや機械事業の受注増等により、たな卸資産が増加。

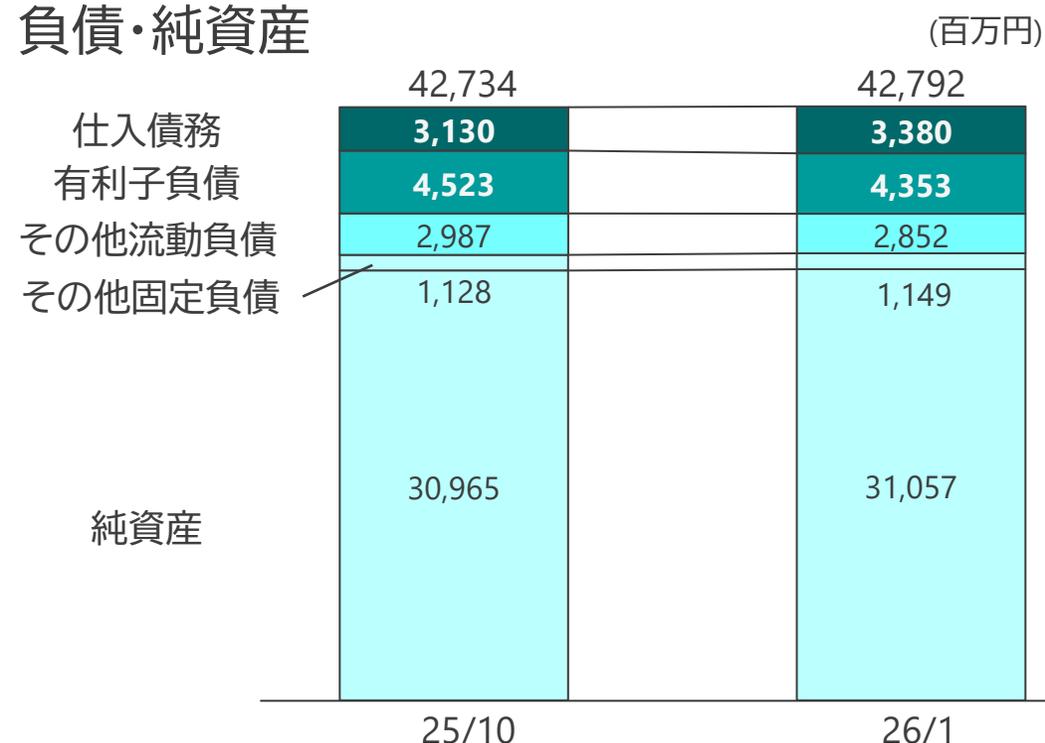
資産



総資本回転率 0.75回

0.69回

負債・純資産



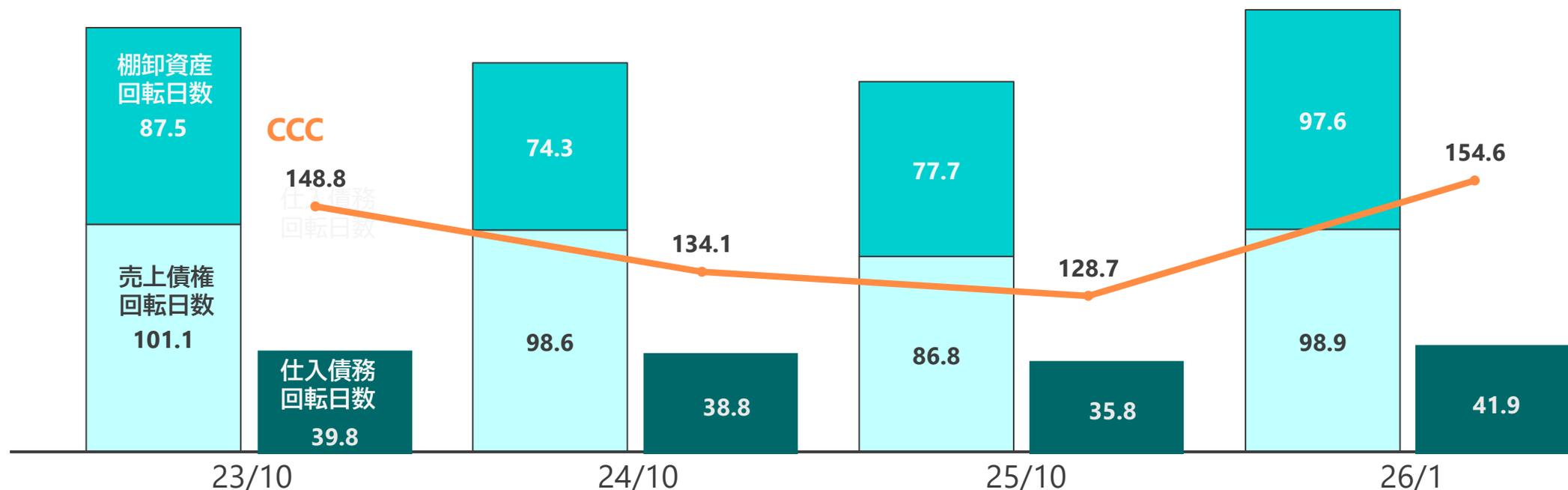
自己資本比率 72.3%

72.4%

CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル)

バランスシートの変動に加え、売上高減少によりCCCが長期化。

(日)



※CCC = 棚卸資産回転日数 + 売上債権回転日数 - 仕入債務回転日数

各種数値・指標

	23/10	24/10	25/10	26/1
ROE(%)	4.8 [*]	5.3	4.2 [*]	3.0
ROA(%)	3.3 [*]	3.6	2.9 [*]	2.2

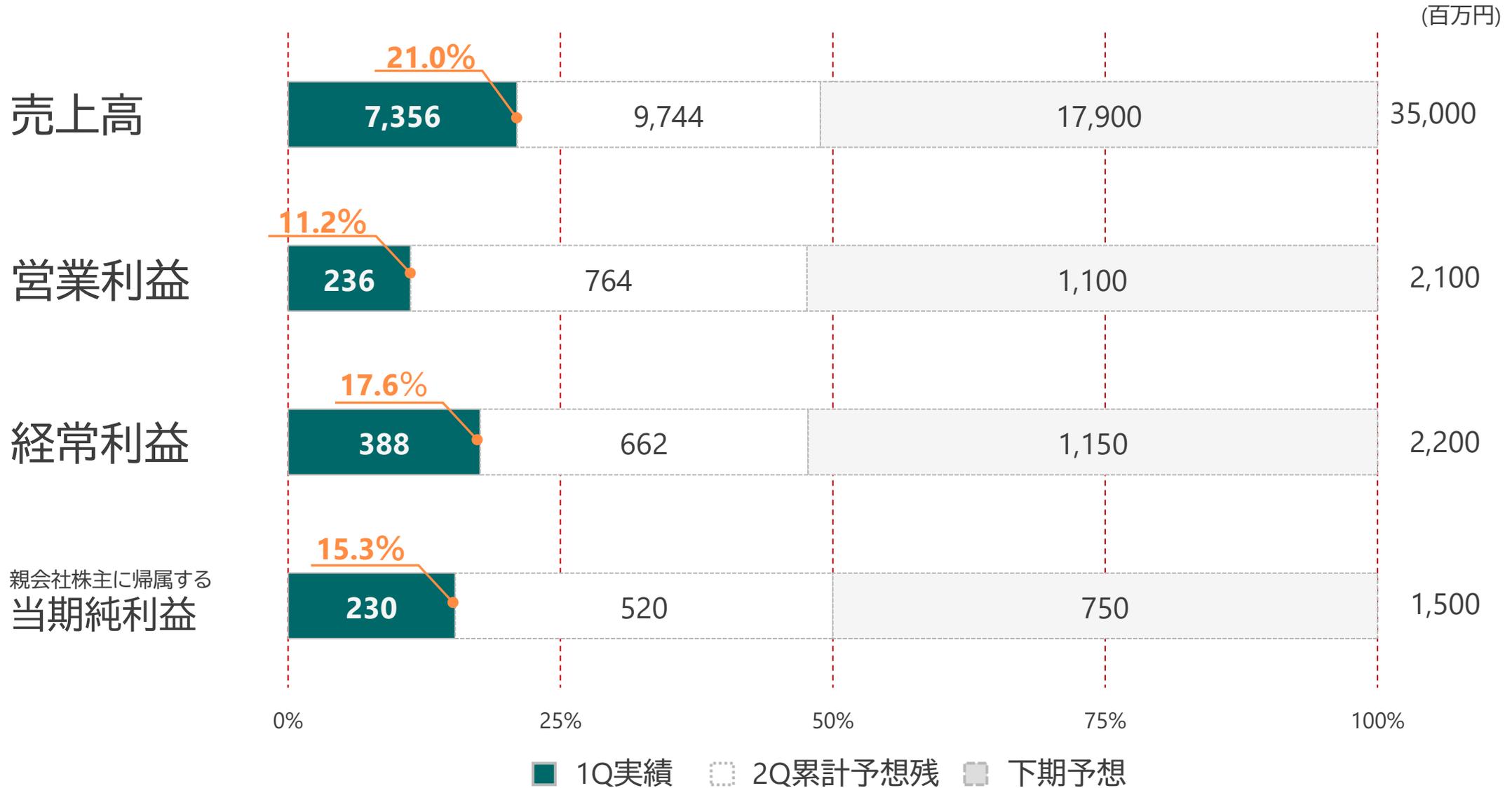
※収用補償金、子会社清算益及び補助金収入を除いて算出

主要株式指標

	23/10	24/10	25/10	26/1
株価(円)	1,605	1,470	1,611	1,701
配当額(円)	50	60	65	75 ※1
配当性向(%)	22.4	54.2	50.6	69.8 ※1
BPS	2,045円00銭	2,088円91銭	2,197円41銭	2,202円85銭
PBR	0.78	0.70	0.73	0.77
株主数(人)	33,074	35,686	38,289	38,289 ※2

※1 予想 ※2 25/10末時点

業績予想



製品分類別売上高

(百万円)

製品分類		主な製品・用途	23/10期	24/10期	25/10期	26/10期	
			通期実績	通期実績	通期実績	1Q実績	通期予想
合成樹脂	産業資材	シート・建築資材	5,935	6,114	5,829	1,368	6,828
		その他	5,521	5,768	5,443	1,342	5,772
	バルチップ		5,289	5,325	4,874	1,180	5,314
	生活資材		8,678	8,729	9,287	2,350	9,867
	その他		927	806	859	219	1,016
	計			26,353	26,744	26,293	6,462

製品分類別売上高

(百万円)

製品分類	主な製品・用途	23/10期	24/10期	25/10期	26/10期	
		通期実績	通期実績	通期実績	1Q実績	通期予想
機械	紙スリッター	519	1,148	641	34	687
	フィルムスリッター	3,109	3,484	3,688	613	3,331
	スクリーンチェンジャー・リサイクル機器	1,021	1,529	897	196	1,243
	その他	241	211	414	49	937
計		4,891	6,373	5,642	893	6,200

■ブルーシートJIS規格取得に向けた取り組みを開始

2026年2月20日に新たに制定されたブルーシートの製品JISを受け、認定取得に向けた取り組みを開始します。

今回、制定されたJIS規格は、災害時の屋根応急処置を目的とするブルーシートの性能基準を定めるもので、認定により当社製品の優位性をアピールしてまいります。



トピックス

■南米パラグアイ国道に 「バルチップ」が初採用

パラグアイ共和国において、国家プロジェクトである全長約90kmの国道5号線の工事が開始され、「バルチップ」を用いた繊維コンクリート舗装工法が採用されました。



■インドネシア国家規格SNI[※]に認証

「バルチップ」はインドネシアにおいて製品やサービスの品質・安全性・性能の基準を示す、国家規格において、新たに制定された「コンクリート用マクロ合成短繊維」規格の認証を取得しました。

※ SNI: Standar Nasional Indonesia

【資料についてのご注意】

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみで全面的にご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行われぬようお願いいたします。

お問い合わせ先

萩原工業株式会社
経営企画室(吉田)

MAIL: info@hagihara.co.jp

URL : <https://www.hagihara.co.jp/>